



保護者・生徒・地域の皆さんへ

長野高等学校学校長だより「前へ」

(「学校長だより」はホームページにも掲載しています。)

令和8年

No. 5

9月18日

金曜日

○ 夏

猛暑・酷暑と言われていた割には、クーラーを入れず窓を開けていれば寝ることができきる日も多く、比較的過ごしやすかったのではないかと思います。まだ終わったとも言いきれませんが、皆さんはどのように夏を過ごしたのでしょうか。

7月25日 体験入学 生徒 469 名 保護者 200 名参加

7月28・29日 東北大学キャンパスツアー 2年生 67 名参加

8月2～5日 志賀高原学習合宿 3年生 138 名参加

本校学習合宿 3年生 73 名参加

8月8・9日 東大キャンパスツアー 1年生 107 名参加

7月25日～8月3日 イギリス海外研修 2年生 11 名

7月～8月 全国総合体育大会 弓道班・ソフトテニス班・陸上競技班

全国総合文化祭 囲碁将棋班・かるた班・管弦楽班・新聞部

東海吹奏楽コンクール 吹奏楽班

NHK 杯全国放送コンテスト 放送部

9月 中部支部大会へ 合唱班

6月～8月 体験学習参加者 (医師・看護師体験等) のべ 30 人



停電 8月10日の点検で、変電機の異常が見受けられ、11日(休日)も作業をしていただいて、復旧。業者・中部保安協会の方々、休みの日までありがとうございました。電気が通らないと、水道等も稼働せずトイレが使用不可。インフラの大切さを実感した人も多いのでは…。

全国では、熊本地震、線状降水帯による各地での水害等の災害に見舞われた方々も多く、未だに復旧していない地域もあります。日々、平常に暮らせることに感謝をし、思いを馳せることがせめてできることなのではないでしょうか。世界では、氷河の融解によるネパールの災害等が起きました。温暖化の原因を引き起こしているアメリカ・中国等を訴えるとしています…

○ 夏と言えば…『原風景』

皆さん、この言葉聞いたことがありますか。もともと「原風景」は幼少期の故郷の景色を指すことが多い言葉ですが、現在ではより広く、「自分の人格や価値観の形成に大きな影響を与え、心の中に深く刻まれている情景」という意味で使われます。皆さん、今まで生きてきた中での原風景を思い描くことができますか。自分は、四季の中で「夏」が一番好きですが(理由はただ熱いからとしか言えませんが)、大学体育会のアメフトで、真夏のグラウンド、土の地面の上、ストレッチしながら、何で俺こんな辛いこと毎日やっているのだろうかと思いつくように揺らめく校舎を見ながら考えていた風景が、自分の「原風景」です。セスナ機が光化学スモッグの注意を促すアナンスを流し飛んでいましたね。網の上でじりじり焼かれるサンマの心境でした。一般生の大学の夏休みは、何カ月もあり楽しいはずなのに、自分らは3日くらいしか、まとまった休みはなく、3K(きつい・苦しい・汚い)などと言われ、毎日馬のように走り、牛のように突進していました。あの辛さを思い返すと大抵のことは何とかなると思えます。共に日々過ごした仲間は、一生の財産ですね。

○ 130 周年記念事業

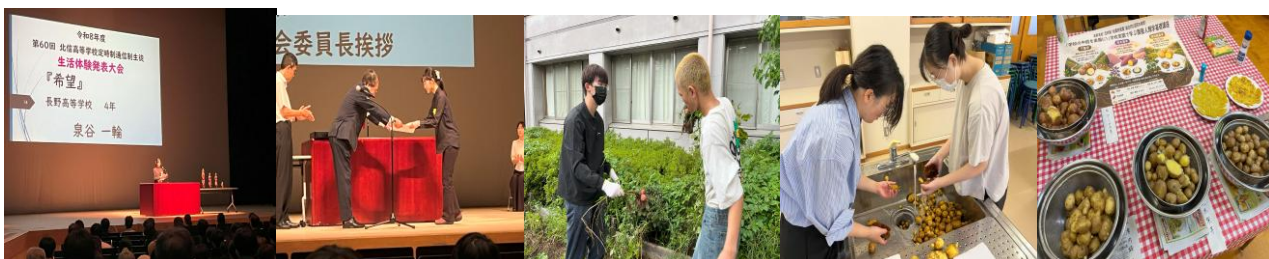
本校は 2029 年に開校 130 周年を迎えます。それに向けて、現在同窓会を中心に記念事業を考えていただいています。特に注目したいのが、教育環境整備事業です。この事業では、生徒の皆さんにも加わっていただいて、100 年後の長野高校の未来の環境デザインを考えるものです。とかく、安易に樹を植えればそれで終わりと考えがちですが、現在植わっている樹がどのくらいまで大きくなり、何年後に朽ち、倒木するかなんて誰も考えないですね。また、つつじが多く植わっていますが、より四季が感じられる植樹が想像できたら素敵ですね。未来の、100 年後を見据えた、長野高校の環境デザインを是非皆さんで考えてもらいたいのです。植えた樹や食物によって、環境がどう変わり、どのような生物が生息し、どのように人間と関わっていくのか、サステナブルな思考のもとこの長野高校のキャンパスを題材として考えてもらいたいのです。そのことが、今後の皆さんの未来への志向の一助になるはずだと思っています。今後のスケジュールや企画の応募につきましては、また広報いたしますのでご注目ください。



○ 生活体験発表会・EDIBLE ガーデン収穫（定時制）

8 月 28 日の校内生活体験発表大会を経て、9 月 3 日に北信地区生活体験発表会がホクト文化ホールで行われました。本校からは、泉谷一輪さんが「希望」という題で堂々と発表をし、審査員特別賞を受賞しました。自分らしく人と関わること、これからの人生にとって前向きな体験を語ってくれました。

また、今年度総合的な探究の時間、「中庭園芸」では 4 種類のジャガイモを 5 月から栽培し、それぞれの品種の特徴やジャガイモについて学び、育成してきました。8 月 31 日に収穫したジャガイモを実際に茹でて食べ比べる「ジャガイモ試食会」を行いました。知識として学んだことを実体験に繋げ、そこから新たな疑問や発見が生み出される貴重な時間を経験しました。



○ 地口行灯

昇降口のシンデレラ階段を上って、2 階に地口行灯が飾られています。これは、上松地区の依頼を受けて、本校の書道班と美術班がタイアップして、制作したものです。9 月の駒形嶽駒弓神社秋季例大祭で飾られます。地域と連携したこのような取組が広がると良いですね。

